

麻酔科 2016

1. 全身麻酔中の神経系モニタリングについて以下に関して簡潔に述べてください。
 - ① 全身麻酔中に神経系のモニタリングを行う意義
 - ② 神経系のモニタリングを行っている全身麻酔では、どんなことに留意するか
2. 経食道心エコーの基本断面の一つをできるだけ正確に図示し、解剖学的名称を記入せよ。併せてその断面における評価項目を列挙せよ。
3. ①小児は成人より容易に低酸素血症になりうる。この理由について、以下の語句について成人の場合と比較しながら説明せよ。
【酸素消費量、機能的残気量、分時換気量】
4. 帝王切開術における麻酔方法を3つ挙げ、その利点と欠点を簡潔に述べよ。
5. 神経線維の種類をあげ、その特徴について説明しなさい。
6. 気道確保が適応となる病態を記せ。
7. 体内に存在する水分の分画と、その割合について記せ。
8. 虚血性心疾患の患者に全身麻酔施行する際、親近への酸素供給に影響する因子を4つ答えなさい。
9. 術後認知機能障害の特徴を簡潔に述べよ。
10. () 内を埋めよ。
 - ①非脱分極性筋弛緩薬の作用機序について
 - ・ () 部 (終板) において () の受容体結合を競合的に阻害する。
 - ・ 十分な筋弛緩作用発現には受容体の () %以上を筋弛緩薬が占有する必要がある。
 - ②筋弛緩モニターについて
 - ・ 4連収縮反応 () (=アルファベット3文字) は臨床症状とよく相関し、術中のモニターによく使われる。
 - ・ 一般的には () 神経を電気刺激し、拇指 () 筋の収縮力をトランスデューサーで記録することが多い。